

平成 30 年度

事業報告書

公益財団法人茨城県学校給食会

平成30年度事業報告書

学校給食支援事業(公益目的事業)

1 学校給食用物資の安定供給に関する事業(定款第4条第1項第1号)

(1) 県内学校給食単独校調理場設置学校、学校給食共同調理場を対象として下記の諸物資を供給した。

ア 基本物資

本会は、パン・ソフト麺の原料となる小麦粉は、県産小麦(きぬの波)及び輸入小麦の年間必要数量を製粉会社を通して確保し、県産小麦粉の消費拡大を図るとともに安定供給に努めた。

米穀については、JA全農いばらきとの協力関係を構築し、各市町村の産地指定米の年間使用分を玄米として確保していただくとともに保管を要請し、本会では毎月精米として計画的に購入し供給することにより安定的な供給に努めた。

(ア) パン (輸入小麦80%) (県産小麦20%)	規 格	数 量	(エ) 精米(県産) (自校炊飯用) コシヒカリ 産地指定無 産地指定有	規 格	数 量
	30g	590,787 個			
	40 "	1,849,869 "			
	50 "	1,772,448 "		1kg	0 kg
	60 "	2,159,510 "		"	91,044 "
	70 "	2,007,077 "			
	80 "	900,831 "			
	90 "	791			
	合 計	9,281,313 個		合 計	91,044 kg

(イ) ソフト麺 県産小麦100%	規 格	数 量	(参考) 米粉パン ※一般物資扱いのため 県産米使用	規 格	数 量
	60g	759,707 食		30g	10,994 個
	80 "	778,082 "		40g	229,619 "
	100 "	982,419 "		50 "	247,729 "
	120 "	994,654 "		60 "	205,016 "
	合 計	3,514,862 食		70 "	246,597 "
				合 計	939,955 個

(ウ) 牛 乳	規 格	数 量
	200cc	45,112,592 本

(オ) 米 飯 (委託炊飯)

銘 柄	コシヒカリ				
茨城産	産地指定無		産地指定有		合 計
重 量	弁当方式	飯缶方式	弁当方式	飯缶方式	
60 g	0 食	0 食	食	19,405 食	19,405 食
70 "	0 "	0 "	3,129,757 "	67,611 "	3,197,368 "
80 "	0 "	0 "	3,571,013 "	31,874 "	3,602,887 "
90 "	0 "	0 "	2,183,045 "	113,732 "	2,296,777 "
100 "	0 "	0 "	2,894,469 "	214,556 "	3,109,025 "
110 "	0 "	0 "	4,424,158 "	59,263 "	4,483,421 "
120 "	0 "	0 "	553,177 "	90,666 "	643,843 "
規格外 kg		0 kg	0	526 kg	5,260 "
合 計	0 食	0 食	16,755,619 食	602,367 食	17,357,986 食

※ 規格外については1kgあたり10食で換算

※米飯(オ)の委託炊飯の精米使用量

	コシヒカリ
産地指定無	0.00 kg
産地指定有	1,601,786.92 kg
計	1,601,786.92 kg

総精米使用量 精米(エ)(自校炊飯)及び米飯(オ)(委託炊飯)

1,692,830.92 kg

イ 一般物資

平成30年度

品名	金額(円)	前対	品名	金額(円)	前対
(冷凍食品)			県内使用商品(乾物)	6,436,907	84%
コロッケ製品	13,969,480	77%	県内使用商品(冷蔵)	12,524,415	103%
その他フライ製品	12,601,792	81%	混ぜご飯(混ぜ込み)	4,009,421	94%
その他冷食	36,146,841	98%	混ぜご飯(炊き込み)	1,652,670	120%
パック魚製品類	29,273,437	104%	砂糖類	3,258,602	72%
パック肉製品類	8,885,521	79%	削り節類	20,123,311	106%
ハム・ソーセージ類	117,343,706	103%	小麦粉製品類	9,540,209	89%
ハンバーグ製品	12,023,557	118%	大ドレッシング類	5,881,193	109%
メンチ製品	4,728,662	44%	卓上ドレッシング類	20,339,372	89%
茨学栄協議会開発食品	32,400	109%	佃煮類	1,129,944	37%
季節行事食(冷食扱い)	41,067,487	96%	漬物類	9,435,262	92%
魚フライ製品	115,280,186	93%	農産乾物類	48,076,775	94%
魚介類	16,846,025	116%	農産缶詰類	13,985,956	71%
魚切り身製品	38,531,130	76%	米原料製品類	17,018,205	101%
県内使用商品(冷凍)	117,204,677	124%	味噌類	6,496,712	102%
全学栄協議会推薦製品	2,939,364	91%	油脂類	6,390,980	68%
全学栄協議会製品	121,320	60%	【小計】	387,336,747	96%
畜肉類	32,307,602	125%	(デザート類)		
中華製品	59,803,470	95%	チルドデザート	17,410,635	91%
天ぷら製品	14,520,223	102%	デザート(ゼリー類)	12,305,038	90%
肉フライ製品	16,237,014	130%	デザート(その他)	3,643,415	57%
肉団子類	9,075,239	93%	デザート(果実類)	6,822,594	108%
卵製品	32,035,824	100%	ヤクルト・ヨーク製品	7,984,999	47%
冷凍野菜類	79,984,935	110%	【小計】	48,166,681	77%
練製品	69,752,343	107%	(その他)		
【小計】	880,712,235	101%	洗剤類	7,087,368	102%
(乾物類)			備蓄品	2,962,940	304%
カレールー類	14,625,831	85%	備品	5,553,674	106%
ジャム類	21,277,782	96%	米粉パン	58,585,940	98%
スナック類	3,733,553	84%	規格外品等(特注品、途中終売品等)	281,107,638	102%
ソース・醤油類	18,059,928	108%	【小計】	355,297,560	102%
その他乾物	36,374,421	102%			
その他缶詰	4,042,641	171%			
その他冷蔵品	649,948	261%			
だし・香辛料類	13,934,065	98%			
パックドレッシング類	1,225,063	87%			
ふりかけ類	5,818,063	111%			
マーガリン・チーズ類	8,775,222	86%			
マヨネーズ類	2,498,674	111%			
レトルト製品類	44,942,070	111%			
海産物類	25,079,552	96%			
			合 計	1,671,513,223	99%

(2) 一般物資の選定

学校給食用製品開発選定委員会の開催

委員会の構成

- ①茨城県農林水産部販売流通課 ②茨城県教育庁保健体育課
③茨城県学校給食共同調理場連絡協議会 ④茨城県学校栄養士協議会
⑤茨城県 PTA 連絡協議会 ⑥茨城県学校給食会 ⑦その他理事長が必要と認める者
計 13 名

開催日

第 1 回 6 月 6 日 本会会議室

出品・展示数 73 品 (冷凍品 40 品 乾物・デザート 33 品)

第 2 回 12 月 7 日 本会会議室

出品・展示数 77 品 (冷凍品 40 品 乾物・デザート 37 品)

(3) 一般物資の開発

学校給食用製品開発選定委員会により、学校給食への地産地消を推進するため、県内農産物を使用した製品開発の検討を行った。今後、県内農畜水産物原料の安定確保、及び製造ロットとの兼ね合いが課題となった。

開催日

第 1 回 6 月 6 日 本会会議室 地場産物への意見聴取

第 2 回 12 月 7 日 本会会議室 試食、意見聴取

(「茨城県産大豆のミンチ」)

(4) 開発選定された一般物資の検討(物資検討会(展示会)の開催)

学校給食用開発選定委員会で内部選考会を実施し選定した選定品、一般物資の茨城県産原料使用品及び既存品について、茨城県共同調理場連絡協議会との共催で、栄養教諭・学校栄養職員等へ説明紹介をした。今後、開発選定品の更なる普及を図ることが課題となる。

平成 30 年度下半期分物資検討会

出品数 展示品 66 品 (選定品 43 品 県産品・行事食等 23 品)

7 月 4 日 県 南ブロック 27 名 (昨年度 25 名) 阿見町総合保健福祉会館

7 月 10 日 筑 浦 〃 48 名 (〃 44 名) つくば市豊里交流センター

7 月 11 日 中 央 〃 49 名 (〃 44 名) 本会会議室

7 月 12 日 県 西 〃 45 名 (〃 35 名) 結城市民文化センター

7 月 17 日 鹿 行 〃 37 名 (〃 36 名) 鉾田市大洋公民館

7 月 18 日 筑ろく 〃 37 名 (〃 33 名) 本会会議室

7 月 23 日 県 北 〃 29 名 (〃 46 名) 本会会議室

平成 31 年度上半期分物資検討会

出品数 展示品 64 品 (選定品 50 品 県産品・行事食等 14 品)

2 月 1 日 県 北ブロック 29 名 (昨年度 16 名) 本会会議室

2 月 5 日 県 西 〃 38 名 (〃 42 名) 八千代町農村環境改善センター

2 月 6 日 中 央 〃 59 名 (〃 57 名) 本会会議室

2月 7日	鹿 行	〃	36名 (	〃	36名)	神栖市立中央公民館
2月 8日	県 南	〃	31名 (	〃	21名)	阿見町総合保健福祉会館
2月13日	筑 浦	〃	47名 (	〃	46名)	つくば市豊里交流センター
2月14日	筑ろく	〃	31名 (	〃	37名)	本会会議室

(5) 三県（茨城・栃木・千葉）共同購入委員会における一般物資共同仕入体制の推進

共同購入によるスケールメリットならびに安全・安心の確保のため購入物資の選定・開発を行った。

入札購入 10品目（缶詰等6品目，冷凍野菜4品目）

随契購入 4業者（SN食品研究所，カセイ食品，ニチレイ，日本水産）

取扱い金額 302,920千円（昨年度302,085千円）

2 安全及び品質確保のための検査，衛生管理等に関する事業（定款第4条第1項第1号関係）

(1) 安全及び品質確保

ア 食品検査室による定期検査の実施

冷凍食品及び常温物資を対象に 37回 438品目（昨年度34回407品目）について，細菌検査を実施し品質管理の徹底に努めた。また，学校給食用パンについて，県内全工場製造品を対象に29品の細菌検査を実施した。

イ 小麦粉の残留農薬及び成分検査（日本穀物検定協会に委託）

学校給食用パンの原料である小麦粉の安全の確保と適正に供給するため，残留農薬検査は年2回（17項目）実施するとともに，成分（水分，粗たん白，粗灰分，粒度，ビタミンB₁）については，毎月検定を実施した。

ウ 学校給食用パン抜き取り品質審査会の実施

学校給食用パン委託加工全工場より抽出した製品について，「学校給食用パンの品質採点表示方法（一般社団法人日本パン技術研究所）」を参考とし採点審査を行った。

第1回，第2回の審査会とも，基本パン（同じ配合）で審査することができた。

採点全結果を委託加工工場へ周知し，品質向上を図った。

第1回 10月 26日 28品 本会会議室

第2回 2月 21日 28品 〃

エ 学校給食用ソフト麺抜き取り検査の実施

学校給食用ソフト麺の品質及び安全確保のため，年2回，県内学校給食用メン委託加工工場全製品を対象に水分及び細菌検査を実施し，検査結果に基づき書面により指導を図った。

第1回 6月 11日～15日 9品 本会検査室

第2回 12月 10日～17日 9品 〃

オ 学校給食用米飯の飯量調査の実施

学校給食用米穀を適正に供給するため，毎月，委託加工工場ごとに1施設のモニター校（16施設）を委嘱し，納品時ごとに飯量調査を行い，文書による個別指導を図った。

カ 米穀の鮮度判定の検査の実施

学校給食用米穀を適正に供給するため，産地指定（28地域）ごとに毎月，本会の職員による鮮度の判定を実施し，その結果をホームページ上に公開した。

キ 放射能検査の実施

本会取扱物資のより一層の安全性を確保するため、県内農畜産物を中心に放射能検査を実施し、その結果をホームページ上に公開した。

○一般物資	本会検査担当職員による検査	145検体	}	外部委託
○基本物資	精米（産地指定ごとに検査）	31検体		
	小麦粉（パン）	1検体		
	小麦粉（麺）	1検体		

※一般財団法人茨城県薬剤師会公衆衛生検査センターに検査を委託し、その結果を該当市町村へ報告。

（２）委託加工工場（パン、麺及び米飯）の衛生管理指導・相談・助言

ア 衛生指導及び拭き取り検査の実施

１３工場

専門機関である東京サラヤ（株）に衛生管理指導等を委託し、本会職員と同行し実施した。

イ 元食品衛生監視員（３名）による衛生管理巡回指導の実施

拭き取り検査実施工場（１３工場）を除く３６工場を対象に巡回指導を実施した。

上記ア・イについては、委託加工工場が指導された部分について、改善されているかどうか給食会で確認・指導を行った。

ウ 日本パン技術研究所による全パン連フードセーフティ監査

安全で安心なパン・米飯を提供するために、異物混入防止を目的として年間１０箇所のフードセーフティー監査の受査を指示し、外部からの指導を受けた。

エ その他必要により本会職員による随時訪問し指導・相談・助言等実施。

オ 衛生管理講習会の実施

学校給食委託加工工場関係者に対して、製品及び工場の衛生管理・環境管理の徹底を図るための講習会を実施した。

４月 ２日	契約更改日	６１名参加（昨年度 ６０名）	本会会議室
８月 ２０日	衛生講習会	９１名参加（昨年度 ９３名）	〃

３ 学校給食の充実発展及び食育支援に関する事業（定款第４条第１項第２号）

（１）食育指導資料の購入・無償貸与

ア 食育指導資料、検査機材の購入

書籍 １冊

イ 食育指導資料の無償貸出 延べ６６か所

紙芝居 ５２部（昨年度３９部） DVD １２本（昨年度１３本）

書籍 ６冊（昨年度２８冊） その他 ５７（昨年度５６）

ウ 学校給食の検査体制強化に係る簡易検査機材（培地・試薬を含む。）の無償貸与事業

ふらん器（大腸菌群、一般細菌、黄色ブドウ球菌等の検査用） １施設（昨年度 １施設）

紫外線ランプ（残留脂肪の検査用） ３施設（昨年度 ３施設）

A T P拭き取り検査セット（汚染度判定検査用） １８施設（昨年度 ２１施設）

糖度計 １施設（昨年度 １施設） 塩分計 ８施設（昨年度 １３施設）

自記温湿度計

0 施設（昨年度 0 施設）

エ 冷凍保管庫設置補助

事業費 200,000円

取手市立白山小学校、牛久市立岡田小学校 以上2箇所

（2）各種講習会等の開催

ア いばらき食育推進大会（県、県教育委員会、県栄養士会等との共催）

米飯給食献立コンテスト受賞作品の写真資料等及び貸出用食育指導資料・簡易検査機材を展示し、本会の役割を広報した。

開催日 平成31年1月25日 茨城県立県民文化センター

イ 地場農産物を利用した米飯給食献立コンテストの実施

栄養教諭及び学校栄養職員を対象に、地産地消の見地から地場農産物の利用促進及び米の消費拡大を図るとともに食育の推進に寄与することを目的に実施し、参加者等に対し取組みへの意識向上に繋げることに寄与した。

11月 8日 献立コンテスト第1次審査会 30点応募 5点選出（昨年度34点応募）

11月27日 献立コンテスト第2次審査会（5点による実技審査）

1月25日 表彰式 いばらき食育推進大会（茨城県立県民文化センター）

ウ 学校給食調理従事員衛生等講習会の開催

学校給食における食中毒を防止する観点から、調理業務に従事する学校給食調理従事員、学校栄養職員を対象に、学校給食の安全及び充実を図るため、衛生等に関する講習を実施し、学校給食の現場に即した内容の講演が好評を得た。

開催日 8月24日 参加者 81名（昨年度95名）

会場 公益財団法人茨城県学校給食会 大会議室

講師 学校給食衛生管理指導者 武藤 房江

元日本学校調理師会会長 山本 五十六

エ つくろう料理コンテスト（県教育委員会との共催）

児童生徒が望ましい食習慣をしっかりと身に付けることができるよう、自ら健康を考えた食材を選定し、栄養バランスを考えた献立を作成・調理をすることを通じて食への関心を高めていくことを目的として実施した。

応募総数 8,649作品（昨年度 9,353作品）

第1次審査会 開催日 6月19日 書類審査

第2次審査会 〃 8月22日 料理コンテスト 26名（中川学園調理技術専門学校）

オ 調理技術向上研修会並びに食のセミナーの開催

茨城県学校栄養士協議会等と共催により、栄養教諭・学校栄養職員を対象として、食のセミナーの開催と調理技術の向上及び県内産農畜産物の普及を目的に本会調理室等を会場に実施した。

第1回 開催日 9月20日～21日 参加者 87（昨年度77名）

・調理講習会（茨城県の食材を使用したイタリア料理）

講師 （講義）ホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸 副総料理長 長山 治美

（実習）ホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸 料理長 古山 和行

第2回 開催日 10月15日～16日 参加者 69名（昨年度71名）

- ・調理講習会（茨城県の食材を使用した日本料理）

講師 kitchen 晴人 永井 智一

- ・食のセミナー（茨城畜産物の魅力及び学校給食の活用について）

講師 茨城県農林水産部畜産課 係長 赤上 雅子

カ 学校給食管理システムソフトウェア無償貸与及び講習会の実施

貸与箇所（総数） 251箇所（昨年度 251箇所）

講習会 8月9日～10日 2日間 新規利用者等対象 14名 本会会議室

キ 学校給食パン技術講習会

学校給食関係者を対象に、学校給食用パンに関する基礎的な知識及び製パン技術の理解を得るとともに、品質の向上を図ることを目的とし開催した。参加者から普段経験することの無いパンの製造をとおり、新たにパンへの理解を深めることができたとの好評を得た。

開催日 8月10日（昨年度は、8/3,8/4の二日間で開催）

参加者 12名（昨年度 27名）

講師 昭和産業（株） 金子 由有紀

場所 （株）新茨城食品商会・茨城県学校給食会 会議室

ク 親子料理教室

親子で牛乳について学び、ひとつの食材としての牛乳から多岐にわたる料理を作ることとで、料理の楽しさを体感し「食」への関心を深めることを目的として開催した。

開催日 8月 5日

参加者 親子10組（20名）※小学校3年生児童～中学生

講師 茨城県牛乳協同組合 事務局長 津浦 照夫

元茨城県学校栄養教諭 渡邊 光子

場所 （公財）茨城県学校給食会 調理室

（3）学校給食充実発展・食育支援事業等に係る助成事業

茨城県内の学校給食の充実発展並びに学校等における食育を推進するため、学校給食関係団体等が実施する事業に対し助成した。

13団体 296,083円

（4）研修室・会議室等の貸出（学校給食関係団体その他公益団体等への無償提供）

延べ31団体等 人数 延べ 879人

昨年度 延べ 946人

（5）ホームページによる広報活動

本会の概要・食育・地産地消・給食管理システム・物資情報（栄養成分・遺伝子組換え・アレルギー物資等）・検査結果（一般細菌・放射能）・財務諸表等の情報提供に努めた。

(6) 広報誌の発行

ア 給食いばらき 2回(10月, 3月) 各2, 200部 各関係先に配布

広報編集委員会の開催

委員会の構成

①茨城県教育委員会

②学校給食実施校の給食主任

③茨城県教育研究会学校健康教育部会

④茨城県学校給食共同調理場連絡協議会

⑤茨城県学校栄養士協議会

⑥茨城県PTA連絡協議会

⑦茨城県学校給食会(2名)

計8名

開催日 第1回 7月 9日 本会会議室

第2回 11月22日 本会会議室

イ 学校給食だより(IGKだより) 8回 各300部 学校等へ配布

ウ 米飯給食献立コンテスト入賞作品等作品, 料理集 年1回 1, 200部

(7) 学校給食関係団体への助成事業等及び連携

ア 茨城県学校栄養士協議会への助成 300, 000円

イ 茨城県学校栄養士協議会ブロック別研修会への助成 274, 000円

ウ 茨城県共同調理場連絡協議会への助成 150, 000円

エ 茨城県共同調理場連絡協議会ブロック別協議会への助成 300, 000円

4 庶務概要

(1) 理事会, 評議員会等

平成29年度決算監査 平成30年5月17日

平成30年度第1回通常理事会 平成30年6月 1日

議案

第1号 平成29年度事業報告並びに決算の承認について

第2号 剰余金の解消について

第3号 役員等の選任に係る推薦について

第4号 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について

平成30年度定時評議員会 平成30年6月19日

議事

(1) 議案

第1号 平成29年度貸借対照表, 損益計算書(正味財産増減計算書)及び財産目録の承認について

第2号 評議員の選任について

第3号 理事の選任について

第4号 監事の選任について

(2) 報告

・平成29年度事業の報告について

報告事項

- ・剰余金の解消計画について
- ・平成30年度事業計画並びに収支予算について
- ・その他

平成30年度第2回通常理事会 平成31年3月18日

議案

第1号 2019年度事業計画及び収支予算等について

第2号 公益財団法人茨城県学校給食会 業務職員就業規則の一部改正について

第3号 公益財団法人茨城県学校給食会 パート職員就業規則の一部改正について

報告

職務の執行状況について

(2) 各種会議等

ア 関東甲信静ブロック学校給食研究協議会

5月15日 茨城県 関東甲信静ブロック・都県教委との合同会議

イ 全国学校給食会連合会定例総会

6月22日 第1回 東京都

2月22日 第2回 東京都

ウ 関東甲信静ブロック学校給食会会議

8月 9日 理事長会 東京都

10月18日～19日 事務担当者部会 静岡県

11月 8日～ 9日 連絡協議会 千葉県

オ 第69回全国学校給食研究協議大会

11月29日～30日 兵庫県

カ 茨城をたべよう運動推進協議会

4月23日 顧問会議 水戸市

5月29日 総会 水戸市

キ 各種研修会

7月27日 給食会職員研修 本会

9月26日～27日 全給連実務（衛生管理）担当者研修会 東京都

9月27日～28日 公社等連絡協議会第3部課程研修 水戸市

10月11日 常陽産業ビジネス基礎力強化セミナー つくば市

10月16日 OBC消費税10%対策セミナー 水戸市

10月18日～19日 公社等連絡協議会第4部課程研修 水戸市

10月23日～24日 全給連事務局長・課長クラスセミナー 東京都

11月 7日 常陽産業セミナー「人を育てる7つの鉄則」 つくば市

11月14日～15日 公社等連絡協議会第5部課程研修 北茨城市

11月14日～15日 全給連経営者セミナー 東京都

12月 6日	常陽産業セミナー「改革力・部下育成力強化セミナー」	水戸市
3月 7日	全給連実務（経理）担当者研修会	東京都
ク 3県（茨城・栃木・千葉）	学校給食会共同購入委員会	
4月19日	共同購入委員会	本会
6月20日	共同購入委員会	本会
7月 6日～ 7日	総会	千葉県
8月 8日～ 9日	営業担当職員等研修会	茨城県
9月19日	共同購入委員会	本会
11月16日	共同購入委員会	本会
12月21日～22日	役員会（役員との合同会議）	栃木県
2月27日	共同購入委員会	本会
3月13日～15日	工場視察研修	山口県，福岡県，広島県